

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第 2660 地区)

WEEKLY BULLETIN

No.9

東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
例 会 日 毎週月曜日 12:30~
例 会 場 所 シェラトン都ホテル大阪3F
事 務 局 東大阪市小阪本町1丁目5-14
〒577-0802 小阪本町ロイヤルハイツ 405号
TEL: 06-6753-8823
FAX: 06-6753-8826
E-mail: jahcrc@gmail.com



会 長 佐井 義 昌
会 長 ノ ミ ニ 岡 本 慎 一
副 会 長 佐藤 三千秋
幹 事 浅野 光 男
会 報 委 員 長 岩 橋 竜 介

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019~2020 年度 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

第 2129 回例会 令和元年 9 月 30 日 (月曜日) 第 9 号

本日の例会 9月30日(月) 第3例会

- ソング 『それこそロータリー』
- 卓 話 『イタリア音楽の夕べ』
ソング: 大崎 康枝さん
ピアノ: 佐藤 節子さん
担当: 百済 洋一会員

次回の例会 10月7日(月) 第1例会

- 卓 話 『 』
担当: 浅野 光男会員

前回の例会 9月2日(月) 第1例会

東輪会合同例会

日 時 2019年09月09日(月)
11:30 登録受付・お食事
13:00 開会 14:30 閉会

講 演 国際ロータリー第2660地区
ガバナー補佐 加茂 次也 様

講 演 ガバナー補佐 加茂 次也 様

「IM再編成と中期計画策定について」

本日、今井実行委員長の依頼を受けまして東輪会合同例会で講演をさせて頂くことになりました。

今井実行委員長とは会長になったのが同期で、ロータリー歴、年齢も先輩であるということで、不安を感じながら受けさせて頂いた次第です。



RI 第 2660 地区は昨年度 IM再編がなされましたので、その背景などをお話できればと思っています。もう一点、RI が提唱してきましたCLP、

或いは戦略計画 それに対応した形で東大阪RCは中期計画策定を行っています。その内容を説明できれば、四宮ガバナーがおっしゃっておられます各クラブのクラブビジョンの策定に役立つのではないかと考えています。

IMの再編後のクラブ構成

新IM	クラブ	旧IM	新IM	クラブ	旧IM
IM1 (15)	池田、池田くれは、箕面、箕面千里中央、豊中、豊中南、豊中千里	IM1	IM4 (14)	東大阪、東大阪東、東大阪中央、東大阪西、東大阪みどり	IM4
	大阪中央、大阪北、大阪北梅田、大阪大淀、大阪そねざき、大阪水都、大阪梅田、大阪梅田東	IM5		八尾、八尾中央、八尾東、大阪柏原、大阪ネクスト	IM7
IM2 (15)	茨木、茨木東、茨木西、千里、千里メイプル、摂津、吹田、吹田江坂、吹田西、高槻、高槻東、高槻西	IM2	IM5 (12)	大阪御堂筋本町、大阪南、大阪難波、大阪なにわ	IM5
	大阪東淀ちゃやまら、大阪大淀、新大阪	IM6		大阪堂島、大阪西、大阪リバーサイド、大阪西北、大阪ユニバーサルシティ	IM7
IM3 (15)	大東、大東中央、枚方、門真、文野、香里園、くずは、守口、守口イブニング、寝屋川、四条畷	IM3	IM6 (11)	大阪フレンド、大阪西南、大阪船場、大阪心斎橋、大阪うつぼ	IM8
	大阪東、大阪東東、大阪城北、大阪鶴見	IM6		大阪おみつし、大阪アーバン	IM6
				大阪、大阪中之島、大阪大手前、大阪天満橋	IM8
				大阪イブニング、大阪平野、大阪城南、大阪咲洲、大阪天王寺、大阪帝塚山、大阪東南	

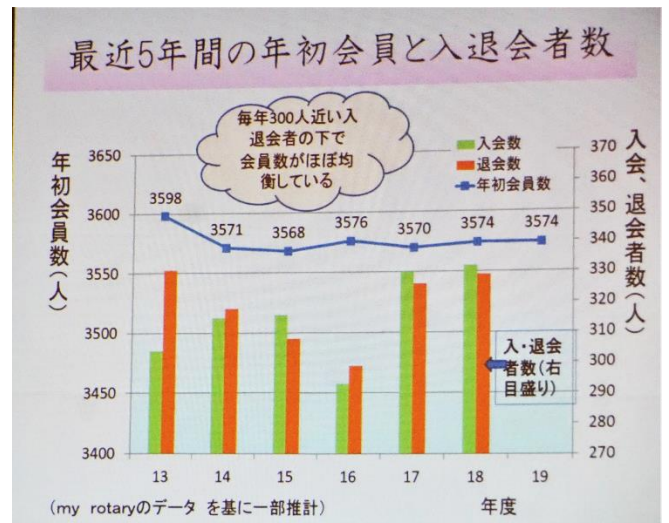
()内は、クラブ数

IM再編成についての資料については、藤井地区クラブ奉仕・拡大増強委員長から頂いたものです。我々旧IM第4組は東大阪、八尾、柏原の3市9クラブと大阪ネクストRCの10クラブで編成されていました。2013～2017年度期首のIM毎の会員数を見ますと、IM再編の背景は明らかであります。1～4組が郊外、5～8組は市内です。第1組と第6組の会員数の違いは3.3倍以上となっています、更に2013年と2017年を比べますと、郊外が減少し、市内は増強しており、この較差は更に広がっていく傾向が伺われます。そんな背景の中で2015年12月の地区大会で立野純三ガバナーの下、IM再編成が決定致しました。その後、松本進也ガバナー、片山勉ガバナーの3年間で再編が進められ、昨年度山本博史ガバナーの下、新しいIMに移行致しました。会員数のバランスをとる中で、できるだけ郊外と市内を合同させて会員数が均等に増える形をとることを目的としています。それぞれ郊外から市内に入る鉄道沿線でクラブを再編しています。新IM第4組は旧IM第4組10クラブに、旧IM第7組より大阪御堂筋本町RC、大阪南RC、大阪難波RC、大阪なにわRCが加わり14クラブでスタートしましたが、大阪なにわRCは昨年度末に解散されて現在は13クラブの構成となっています。問題であったIM毎の会員数は、2017～2019年期首を見ますと、ほとんど増減の差がなくなりました。

IM第4組クラブ別会員数

クラブ	2018-19							月別の退会者			備考
	7/1	7/1	8/30	増減	入会	退会	12月	6月	12.6以外		
東大阪	75	73	74	1	5	4	0	1	3		
東大阪中央	22	18	19	1	2	1	0	1	0		
東大阪東	61	62	58	-4	3	7	0	7	0		
東大阪みどり	23	21	22	1	2	1	0	0	1		
東大阪西	28	31	29	-2	1	3	0	1	2		
大阪柏原	26	27	27	0	0	0	0	0	0		
IM4 大阪御堂筋本町	47	44	47	3	5	2	1	0	1		
大阪南	160	170	178	8	27	19	2	13	4	衛星クラブ7名	
大阪難波	56	58	56	-2	4	6	1	4	1		
大阪なにわ	19	14	0	-14	0	14	0	14	0	6月末解散	
大阪ネクスト	24	27	23	-4	0	4	2	2	0		
八尾	54	58	60	2	4	2	0	2	0		
八尾中央	14	12	11	-1	0	1	0	0	1		
八尾東	26	27	27	0	0	0	0	0	0		
合計	635	642	631	-11	53	64	6	45	13		

RI第2660地区の会員数は大体3,600名、300名前後の会員が入会、退会されて3,600名を維持しています。7月にスタートしまして増強活動が活発化して会員数は増えますが、12月に一挙に下がって、また会員増強に努めて3月に少し落ち込んで、更に6月にほぼ元の数に戻るといった傾向が毎年続いています。IM第4組の会員数は、大阪なにわRCの解散や大阪南なみはやロータリー衛星クラブの創設がありましたが、全体として昨年度は11名の減です。昨年度1年間で入会者53名、12月と6月の退会者は51名ですので地区の傾向をそのまま示しています。



IM第4組について私なりに考えた問題点を挙げさせていただきます。

1. 旧IM第4組と旧IM第7組の文化の違い
旧IM第4組はIMロータリーデーにおいて移動例会を開催。旧IM第7組は移動例会を開催しない。

2. 大阪南RCの会員数は180名、IM第4組会員数の28%を占める。
3. 八尾中央RCの会員数は14名から11名に減少10名を切ると「限界クラブ」ではないか
4. 東輪会の運営とIM第4組の中での位置付け
5. 金輪会－IM第4組会長・幹事会
旧IM第7組は年間4回開催、旧IM第4組は年間2回開催、今後の運営をどのようにするのか。
6. ガバナー補佐立候補制について

今のままでは輪番制に戻る可能性大。

以上でIM再編についてのお話は終わらせて頂きます。

次の演題に移ります。四宮ガバナーは各クラブにクラブビジョン策定を求められています。その背景はRIの急激な変化の中であって、自クラブの立ち位置、5年、10年先のクラブの姿を考えて頂きたいという主旨です。

DLPについて、地区、クラブレベルでロータリーを強化するという目的で30年以上前から始まっています。試験的に実施し、最終的には2002年、全ての地区での採用を義務化しました。この時、井上暎夫ガバナーは地区の改革の中で、DLPに沿った形で地区組織のスリム化、地区ガバナー指名委員会も変えられ、ガバナー事務所移転、ガバナー補佐制度を導入されました。

その後に出てきましたCLP、これは各クラブが採用するかどうか、裁量権はクラブにあります。CLPはクラブが長期的に発展していくことを目的としています。そこで長期計画という言葉がでてきました。また、クラブ協議会、奉仕活動や親睦活動には全員参加という目的を持った形で運営するようにと提案されています。CLPもクラブ組織のスリム化を目的とし、5委員会に集約して地区の委員会に対応し、地区の委員会もそれを支援するという形をRIは考えていたようです。2004年10月、RIはCLPの採用を奨励し、その後の岩田宙造ガバナーは各クラブにCLPの採用を推奨され、地区大会で決議もされました。その次の年度、新谷秀一ガバナーも8つの方針の中でDLPとCLPの推奨を挙げられまし

た。ところが次の横山守雄ガバナーの時に少し様子が変わって、「自分たちのクラブを特色ある、そして活力ある組織体に変えていくのだという強い意欲を持つことが先決ではないか」と言われました。現在のクラブの問題点の検討、将来の発展計画という、今までのCLPを推進するという対応ではなく、各クラブがCLPに対して消極的であったことから出された声明ではないかと想像しています。その後、CLP推奨に言及されたガバナーはおられません。

次に戦略計画の方に話を進めさせていただきます。DLPが世界の各地区で義務化された2002年にRI戦略計画が提案されましたが、実際にその後計画したのは規定審議会です。日本の理事は戦略計画というのは生々しいということで直訳ではなく長期計画と訳されました。CLPでの長期計画、戦略計画での長期計画、混同されることもありました。2002年始まったRI戦略計画は規定審議会を中心に考えられました。地区として最初に対応されたのは岡部泰鑑ガバナーです。ガバナー方針として4つの強調事項の3つはRI戦略計画での3重点項目そのものです。次の高島凱夫ガバナーも4つの強調事項と同じ項目を挙げられています。こうした流れの中で2015～2016年、立野純三ガバナーの時に、地区戦略計画委員会を設置し、各クラブに戦略計画委員会を設置するよう奨励されました。そして、片山勉ガバナーの時に地区ビジョンが出されます。これはRI戦略計画に沿った形で急遽出されたものです。3重点項目に沿った形で数値的な目標も出されています。

- ・会員数3,600名から5年後には4,000名に
- ・財団補助金利用実績50件を目指す
- ・My ROTARY 登録率65%

以上のようなことが挙げられています。

これに対して我々東大阪RCの対応についてお話をさせていただきます。CLPが地区で推奨されてから、東大阪RCでは2007年にCLP検討委員会が組織され、2008～2010年まで4年間続きます。その活動報告を見ますと、

- ・RIは大本営であってはならない。地区は特務機関であってはならない。
- ・我がクラブは五大奉仕委員会が機能しているの

で、CLPは必要ない。

以上のようなコメントが書かれていました。

そうした流れの中で創立55周年を迎えるにあたって、中期計画を策定致しました。翌年出された創立55周年記念誌には、5年先のクラブの姿を情報集会で討議して頂いた内容が掲載されています。また、翌年から組織されることになっていました中期計画検証委員会で検証される内容を9つ挙げており、第二次中期計画では7項目をそのまま検証項目に取り入れています。

第二次中期計画は60周年、2016～2017年で作成されました。創立60周年記念誌143頁中12頁を中期計画に充てています。12頁の中の5頁強が情報集会で討議した予算、事業、会員規模等の発言録に費やしています。

第二次中期計画は第一次中期計画の焼き直しです。部分的に各項目に注文をつけたという形をとっています。まず中期計画検証委員会の構成等を規定しました。検証項目についても実践的優先項目を入れ込んだり、戦略計画の概念を取り入れた形で第一次中期計画の焼き直しをしています。会員増強においては、その年度の会員増強委員会と連携した形でデータを継続します。規定・情報委員会との共同作業、そしてここで中核的価値観という概念を入れ込んでいます。最後に、地区に対する貢献度を高めるという項目を入れました。これが第二次中期計画です。

東大阪RCにとっての中期計画は何であったか、私なりの分析をお話させていただきます。

1. ロータリーは単年度主義で、その弊害を打破する方法の一つとしてこの中期計画が機能している。
2. 第一次中期計画、第二次中期計画共に、それぞれ情報集会で、5年先のクラブの姿を協議。会員全員でクラブの方向性を議論する場を提供できた。

こういう事から我々東大阪RCのクラブビジョンの策定はどういう形になるのか予想致しました。

・70周年を目指した形でクラブのあるべき姿、具体的な数値的な目標、具体的な目標を描くことによってクラブビジョンが成立するのではないかとこれはあくまでも私見であります。よく言われる

地域社会と共に、会員全員が変化を恐れず、継続持続可能な奉仕活動等の用語が使われると予想します。具体的目標には7年後の70周年には会員数80名で迎える。或いは、70周年までに〇〇を実現するという形になるのではないかと想像している次第です。

最後に、現在のRI戦略計画に言及したいと思います。RIのビジョン声明、2017～2019年の3年間のビジョン声明です。そして戦略的目標、3重点項目は2015年から4年間、昨年度で終了しています。今年度はMy ROTARYを見て頂きますと、戦略的優先事項として4つ挙げられています。3重点項目は使命を終えて、ロータリーの奉仕活動は市民の間に既に広まっており、それを更に強化しようという目標になっているように感じます。ポール・ハリスのこんな言葉を探してみました。「他者の中に良い点を見つけようとする人は、自分も報われます。というのは、今度は自分の中の良い点を他者が必ず見つけてくれるからです。地上の寂しく孤独な生物の中で最も希望のないのは同胞を愛さない人です」

今日の私の講演に対して良い点を見つけて頂ければ…。親睦なくしてロータリーは存在しないと信じております。

東輪会の友情を深めてまいりましょう。本日はご清聴頂きまして有難うございました。



